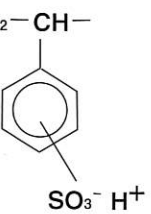
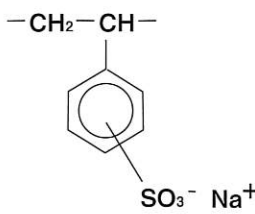


スチレン系のスルホン酸基(-SO₃⁻)を交換基とする樹脂で、ゲル型のSKシリーズ、ポーラス型のPKシリーズ、ハイポーラス型のHPK25があります。標準品のイオン形はNa形です。

ゲル型 ダイヤイオン™ SKシリーズ

標準架橋度のSK1Bが一般的に広く使われ、原水に酸化性物質を含む等で不可逆膨潤が懸念される場合は、SK1Bより高架橋度のSK110又はSK112の使用が推奨されます。
架橋度の低いSK104Hは、主に速い反応速度が必要である特殊用途、触媒等に使用されます。

製品名	ダイヤイオン™ SK104H	ダイヤイオン™ SK1B	ダイヤイオン™ SK110	ダイヤイオン™ SK112
構造				
商品のイオン形	H形	Na形*		
外観指数	90以上			
見掛密度(参考値) (g/l-R)	750	830	845	855
中性塩分解能力(meq/ml-R)	1.1以上	2.0以上	2.0以上	2.1以上
水分含有率(%)	62~72	43~50	35~45	32~42
粒度分布**	1,180μm以上 5%以下 300μm未満 1%以下			
有効径(mm)	0.40以上			
均一係数	1.6以下			
H形変換率(eq%)	95以上	-		
耐用温度(°C)	120(H形, Na形)以下			
架橋度(%)	約4	約8	約10	約12

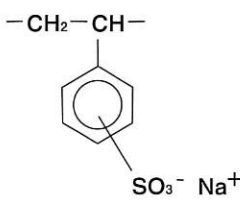

* 再生形(H形)の製品についてはご照会ください。
** これ以外の粒径の製品についてはご照会ください。

ポーラス型 ダイヤイオン™ PKシリーズ

ポーラス型は多孔性の母体構造を持つ、膨潤収縮に対する耐久性が高い製品です。一般の水処理にはPK212またはPK216が、復水脱塩用にはPK228が使用されます。
また、特に有機溶媒中での反応速度がゲル型にくらべ速いことから、触媒等の特殊用途に使用されます。

ハイポーラス型 ダイヤイオン™ RCP160M

ハイポーラス型RCP160Mは、ポーラス型より多孔性の高い樹脂で、一般に特殊用途で使用されます。
架橋度が高いことから非極性溶媒中での脱カチオンや触媒等に使用されます。

製品名	ダイヤイオン™ PK208	ダイヤイオン™ PK212L	ダイヤイオン™ PK216	ダイヤイオン™ PK220	ダイヤイオン™ PK228	ダイヤイオン™ RCP160M
構造						
商品のイオン形	Na形*					H形
外観指数	95以上					
見掛密度(参考値) (g/l-R)	765	780	785	795	810	745
中性塩分解能力(meq/ml-R)	1.2以上	1.5以上	1.75以上	1.9以上	2.05以上	1.5以上
水分含有率(%)	58~68	52~58	46~52	41~47	37~43	45~55
粒度分布** 1,180μm以上 425μm未満 300μm未満	5%以下 - 1%以下	5%以下 1%以下 -	5%以下 - 1%以下		710μm以上 25%以下	
有効径(mm)	0.40以上	0.45以上	0.40以上		-	
均一係数	1.6以下					-
H形変換率(eq%)	-					97以上
耐用温度(°C)	120(H形, Na形)以下					
架橋度(%)	約4	約6	約8	約10	約14	-

* 再生形(H形)の製品についてはご照会ください。
** これ以外の粒径の製品についてはご照会ください。

スチレン系の4級アンモニウム基を交換基とする樹脂で、塩基性の強いトリメチルアンモニウム基を持つI型樹脂とジメチルエタノールアンモニウム基を持つII型樹脂の2種類があります。

I型は塩基性が高く、低シリカリークの処理水を得ることができます。

II型はI型より再生が容易という特徴があります。

又、I型はII型よりも化学的に安定で使用温度を高くすることができます。

それぞれ、ゲル型のSAシリーズ、ポーラス型のPAシリーズ、ハイポーラス型のHPAシリーズがあります。

標準品のイオン形はCl形です。

ゲル型 | ダイアイオン™ SA10Aシリーズ(I型), SA20Aシリーズ(II型)

SA10Aは、標準架橋度のI型樹脂です。SA12Aは、SA10Aより若干低架橋度のI型樹脂でSA10Aと同様に水処理で広く用いられます。

SA11Aは、低架橋度のI型樹脂で水処理ではポリシャーに用いられますが、主に糖液の脱色、核酸の精製等の特殊用途に用いられます。

NSA100は、高架橋度のI型樹脂でヨード吸着等の特殊用途に用いられます。

SA20Aは、標準架橋度のII型樹脂で、再生が容易な事から水処理で広く用いられます。

塩基	I 型				II 型
	ダイアイオン™ SA10A	ダイアイオン™ SA11A	ダイアイオン™ SA12A	ダイアイオン™ NSA100	ダイアイオン™ SA20A
構造					
商品のイオン形*	Cl 形				
外観指数	90 以上				
見掛密度(参考値) (g/l-R)	670	685	670	685	715
中性塩分解能力(meq/ml-R)	1.3 以上	0.85 以上	1.3 以上	1.3 以上	1.3 以上
水分含有率(%)	43~47	55~65	48~55	37~41.5	45~52
粒度分布** 1,180μm以上 300μm未満	5% 以下 1% 以下				
有効径 (mm)	0.40 以上				
均一係数	1.6 以下				
耐用温度 (°C)	60(OH形) 以下 80(Cl形) 以下				40(OH形) 以下 60(Cl形) 以下

* 再生形(OH形)の製品についてはご照会ください。

** これ以外の粒径の製品についてはご照会ください。

ポーラス型 | ダイアイオン™ PA300シリーズ(I型)

ポーラス型は、同一架橋度ではゲル型に比べ若干水分が高く、総交換容量が低めですが、膨潤・収縮に対して高い抵抗力を持ちます。

また、低濃度までのシリカ除去が必要である場合等、高い水質を要求される場合の処理にも有効です。

水処理に於いて、原水に有機物が多く含まれ、有機汚染が懸念される場合にも有効です。

一般水処理には、PA312、PA316が用いられ、糖液等の脱塩脱色等にはPA308が用いられます。

ハイポーラス型 | ダイアイオン™ HPA25L(I型)

ハイポーラス型は、ポーラス型より架橋度が高く多孔度が大きい事から、特殊用途分野でかなり分子量の大きい物質の処理に用いられます。

主に、酵素の精製、酵素の固定化、生理活性物質の処理や色価の高い糖液の処理等に用いられます。

塩基	I 型				
	ダイアイオン™ PA306S	ダイアイオン™ PA308	ダイアイオン™ PA312	ダイアイオン™ PA316	ダイアイオン™ HPA25L
構造					
商品のイオン形*	Cl 形				
外観指数	95 以上				
見掛密度(参考値) (g/l-R)	710	710	675	670	675
中性塩分解能力(meq/ml-R)	0.8 以上	1.0 以上	1.2 以上	1.3 以上	0.5 以上
水分含有率(%)	66~76	57~67	49~55	44~50	58~68
粒度分布**	425μm以上 14%以下 150μm未満 1%以下	1,180μm以上 5%以下 300μm未満 1%以下		300μm 未満 5% 以下	
有効径 (mm)	—	0.40 以上			0.25 以上
均一係数	—	1.6 以下			
耐用温度 (°C)	60(OH形) 以下 80(Cl形) 以下				
架橋度(%)	約3	約4	約6	約8	—

* 再生形(OH形)の製品についてはご照会ください。

** これ以外の粒径の製品についてはご照会ください。